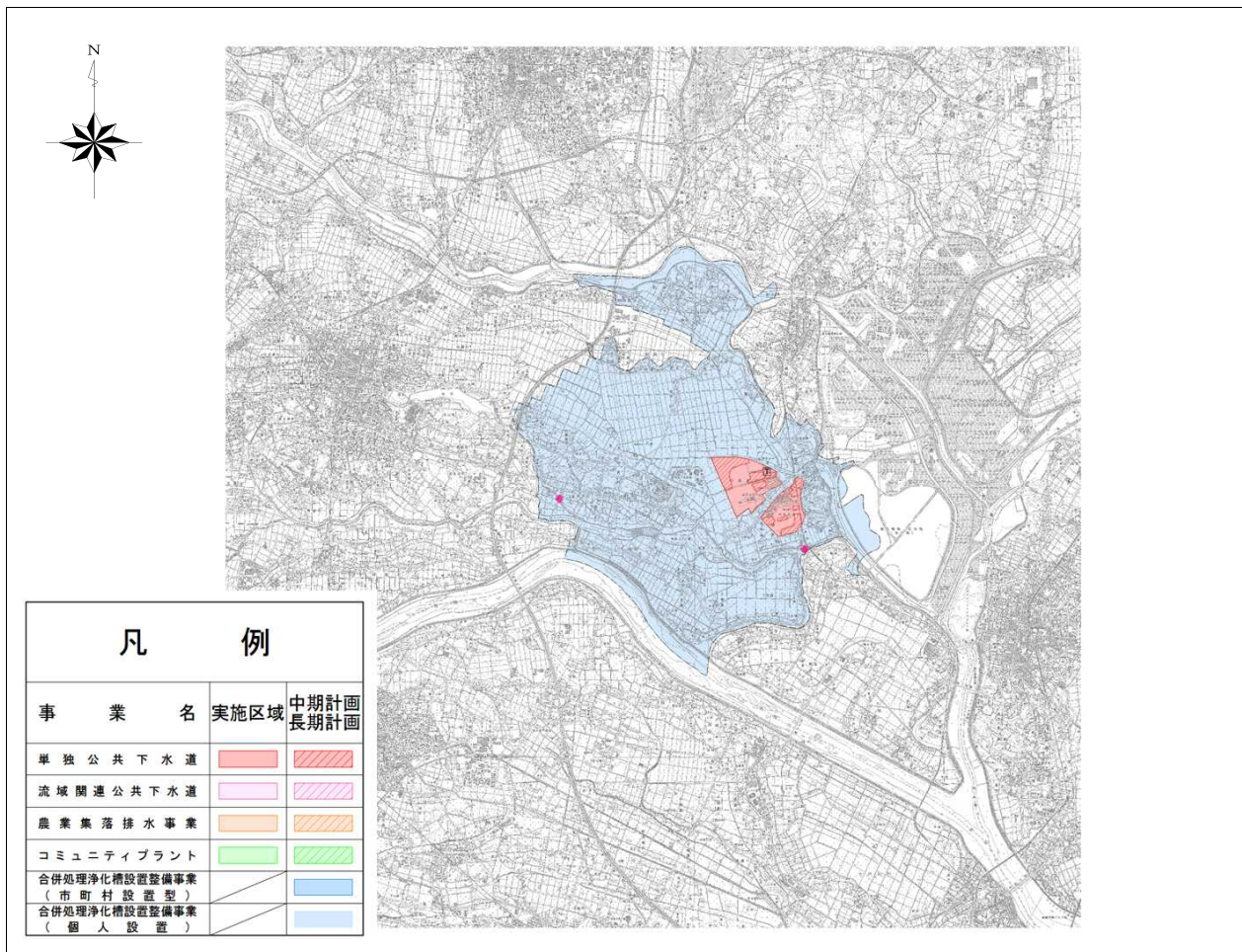


整備区域図



整備計画

①整備スケジュール

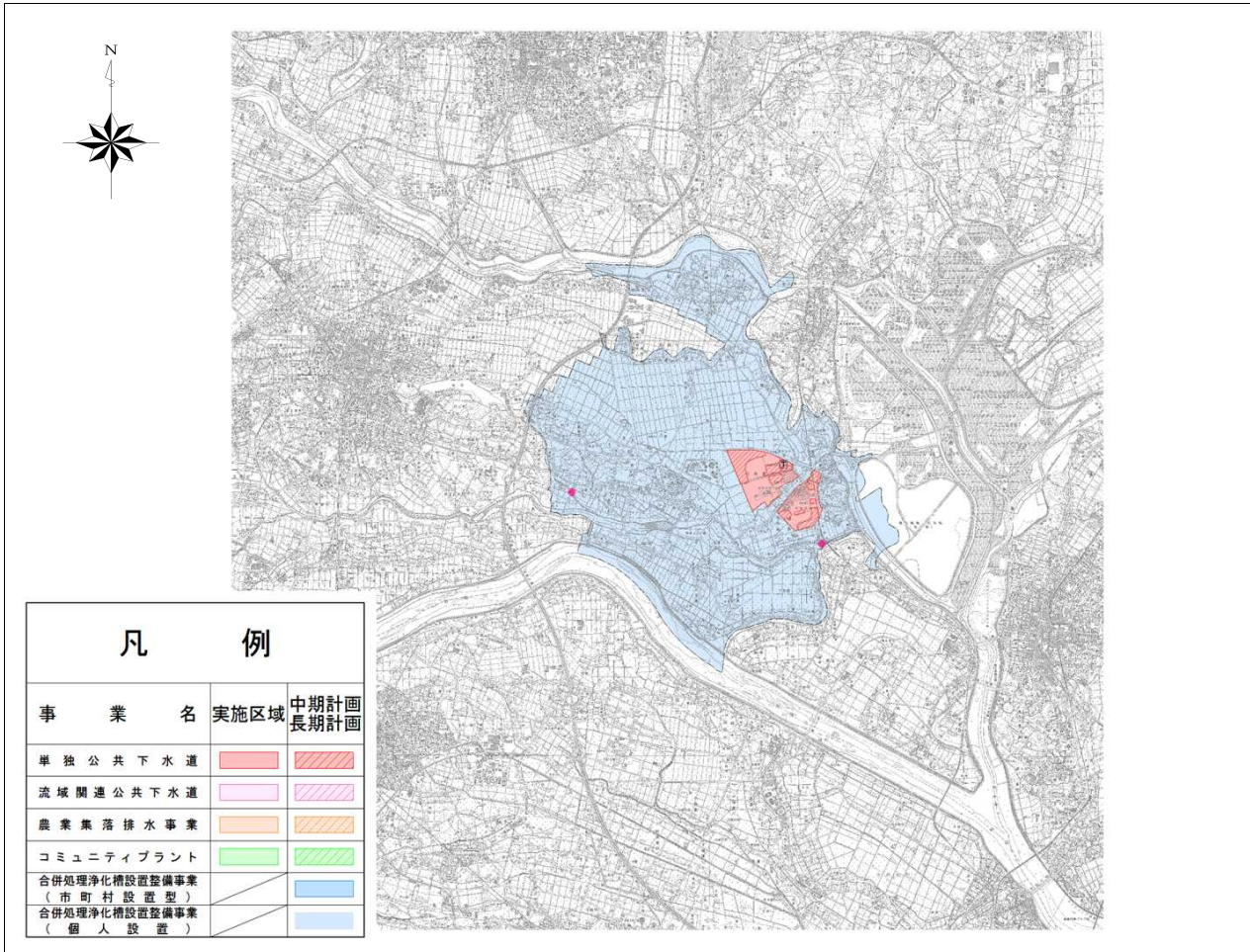
計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年
施設整備	浄化槽	浄化槽設置整備事業										
	下水道	下水道整備事業(企業局による整備)										
実行メニュー (早期概成)		浄化槽補助金制度PR方法の充実										
		ニュータウン(下水道整備区域)の販売促進										

②目標値、目標指標

アクションプラン(平成34年)

		全体	公共下水道	集落排水施設	浄化槽		その他	早期概成手法	備考 (早期概成手法の内容)
					個人設置型	市町村設置型			
整備手法	整備人口(人)	13,426	2,997	0	10,429	0	0		○浄化槽補助金制度PR方法の充実 ・PRチラシ配布箇所の増設 ・制度紹介ホームページの充実化  ○ニュータウン(下水道整備区域)の販売促進 ・事業主体の県企業局の事業実施に足並みをそろえつつ、町も企業誘致を行いニュータウンの販売を促進し、下水道整備を促進する。
	整備面積(集合処理分)(ha)	218	218	0	-	-	0		
目標値	汚水処理人口普及率(%)	92%	21%	0%	71%	0	0		
概算事業費	総建設事業費(百万円)	10,395	7,034	0	3,361	0	0		
	年間維持管理費(百万円/年)	73	73	0		0	0		
	計	10,468	7,107	0	3,361	0	0		
整備人口1人当たりの建設費用(千円/人)		774	2,347	0	322	0	0		
実施メニュー	浄化槽補助金制度PR方法の充実								
	ニュータウン(下水道整備区域)の販売促進								

整備区域図



整備計画

①長期的な整備・運営管理内容

課題1	下水道整備区域内の管渠及び処理場が老朽化が進行するので、改築・更新に高額な費用が必要。
課題2	設置した浄化槽が処理機能を維持するためには設置者に適正な維持管理の実施を意識付ける必要があり、啓発が必要。
課題3	汚水処理事業の継続的な実施のために、長期に渡る予算の確保が必要。

②スケジュール

計画区分	事業	事業内容	15	20	25	30
実行メニュー (長期)	浄化槽	浄化槽補助金制度のPR及び維持管理の啓発				
	下水道	管渠及び処理場の改築・更新指針の検討				

③目標値、目標指標

長期的な整備・運営管理

整備手法	項目	全体	公共下水道	集落排水施設	浄化槽		その他
					個人設置型	市町村設置型	
整備手法	整備人口(人)	13,651	3,200	0	10,451	0	0
	整備面積(集合処理分)(ha)	218	218	0	-	-	0
ベンチマーク (指標)	汚水処理人口普及率(%)	100%	23%	0%	77%	0%	0%
概算 事業費	総建設事業費(百万円)	10,657	7,034	0	3,623	0	0
	年間維持管理費(百万円/年)	73	73	0		0	0
実施メニュー							